

通勝集

纏見恋 二十一日

影うつすきほたるにまがふおもかげも

もえし思ひのたねにやはあらぬ

蛍

星のみかまがふかげまで夏のよの

月に消えつつ蛍飛ぶなり

雨中蛍

雲間なき雨夜の空は星かとも

まがはぬかげにとぶ蛍かな

螢火透簾

光のみゆるさぬひまをもとめてきて

こすのまがひに蛍飛ぶなり

「国歌大観」より